

# JA自己改革 ニュース

JAひすいでは、毎月「JA自己改革ニュース」を発行し地域の皆さんにJA自己改革の内容・進捗をお知らせしています

「地域の活性化への貢献」のためにJAは何をするの？

「JAの事業」という言葉を聞いて、皆さんは何を思い浮かべますか？ 恐らく「営農指導」、「金融」と「共済」をイメージする方が多いのではないのでしょうか。JAひすいでは、それら3つの事業をはじめ、JA事業の根幹である米や野菜など農産物の「販売」や、肥料・農薬・生産資材などの「生産購買事業」「介護用品レンタル事業」「葬祭事業」「石油・燃料事業」「農業機械や自動車販売・整備事業」などさまざまな事業活動を行っています。これを「総合事業」といいます。

「総合事業」とは、皆さんの営農や暮らしのあらゆる面に役立てていただけるように多様な事業を総合的に実施し、組合員の皆さんに便利で多彩なサービスを提供することを通じて、地域農業の振興や地域づくりに努めるものです。JAグループでは、総合事業を通じて豊かで暮らしやすい地域社会を築くとともに、地域の生活インフラ機能（社会生活の基盤となるもの）の一翼を担い、「地域の活性化への貢献」に向けてさまざまな活動を行っています。JAひすいの取り組みについては、裏面をご覧ください。

地域が元気だと  
みんなも元気！



自己  
改革

裏へつづく

# 「地域の活性化への貢献」に向け

JAひすいはこんな取り組みを行っています

## 1 「ひすい食彩館」での地産地消活動

JAひすいの農産物直売所ひすい食彩館では、その土地で生産された農産物をその土地で消費する「地産地消」活動を積極的に行っています。

ひすい食彩館を支えている生産者の皆さん（産直会員）と安全・安心な農産物を食卓へお届けするとともに、野菜のおいしい味わい方などを発信するほか、楽しいイベントを毎月開催して多くの皆さんに地元農産物の魅力をお伝えしています。皆さんもぜひ、ひすい食彩館で生産者自慢の農産物を味わってみてください！



▲生産者と消費者の距離が近いことも、直売所の魅力です



▲イベントでは、おいしい試食が盛りだくさん！旬の味を召し上がれ。

## 2 皆さんのくらしや健康を支える活動

平成29年度、JAひすい生活部生活課では、若手の女性などを対象にした新たな仲間作り活動の一環として「食のワークショップ」を開催しました。JA女性部のメンバーを講師に迎え、郷土料理や飾り巻き寿司、季節のお菓子作りに挑戦！会話を弾ませながら、あきあきと調理を楽しみました。

また、生活課では糸魚川総合病院と連携し「組合員総合健診」や「健康講演会」を実施しています。

今後も、料理教室や組合員総合健診を通じて、組合員・地域の皆さんのくらしや健康を支える活動を行います。



▲初めて開催した「食のワークショップ」は大好評でした！（7月25日開催、郷土料理とカニの飾り巻き寿司作り教室）



▲軽体操や日常で行えるちょっとしたストレッチなどを学んだ健康講演会（ヒスイ王国館を会場に10月14日開催）